

2011年11月号  
第4巻11号

秋版

# ACX ADVISOR

## ハイライト:

- 太平洋岸北西部の供給量はギリギリ...
- ACXストックトン支店はフル回転...
- 太平洋岸南西部アルファルファのストックはほぼ完売...

## Contents:

ACX PNW	1
ACX PMW	2
ACX PSW	3

## 西北太平洋 - PNW エレンズバーグ部の更新

太平洋岸北西部のヘイの時期は正式に終了し、酪農家のために青刈りをしている畑もあるが、もうすぐ気温が零下になるため、それも終わりを告げる。とうもろこしとそばはまだ収穫中。

冬季の切れ目ない商品供給に備えて、ヘイの束が確実に保護され冬季貯蔵に適しているよう気を配る時期がきている。またいつかの市場のニーズにこたえるべく、ヘイの供給を求めてもいる。供給にあまり余裕はなく、商品はよく動いている。コロンビア・ベイスンでは、9割がた売り切れで契約どおりに商品が動いている。

ACXエレンズバーグ支店では、最近ヘイを準備するための建物とプレス機のある建物の間の約3万5千平方フィートのアスファルト舗装を施し、大きな改善が見られた。舗装したエリアは従来冬も春もいつも濡れている箇所だったので、これでヘイに泥がつくのを最小限にして、商品をプレス小屋に運ぶことが可能になる。この舗装で冬季春季にプレス建物に商品運びこむトラックにとってもプラスになる。

エレンズバーグ支店ではニュークーパー450キロスリーブ俵プレス機が設置され稼動し始めた。この機械で質の高い梱包を全市場に提供することができ、弊社の生産能力も高まることが期待されている。古いスリーブ俵プレス機は使用されなくなる。



# 中西部太平洋 - PMW

## ストックトン・オフィス最新情報

太平洋岸中西部では今週サンホワキン・バレー全域で0.5~2.5cmの降雨が見られた。この雨で冬がそこまで来ていることが明らかになり、多くの農家では最後の刈り入れを終えシーズンの終了に備え始めた。

残りのアルファルファ畑地では青刈りに移行し、商品は酪農家に直接送られることになる。

酪農家では家畜小屋がいっぱいになるほど商品を蓄えており、1,000~2,000トンのヘイを来年のために覆いをかけ保存している農家も多い。



## ACX is Ready

スーダンヘイの収穫はほぼ終わりに近づいたが、ストックトン地域では今年は1回のみ刈り入れとなった。収穫時期が遅れ、一度しか刈り入れできなかったため、スーダンの収穫量は格段に少なくなった。畑に残っているスーダンもあるが、雨と低気温、多量の朝露のため、ヘイを乾燥させるのはほぼ不可能に近い状態となっている。今ある分のみ耕すか青刈りし、国内市場に売ることになるとみられる。

何ヶ月も準備をし計画を実行した結果、ストックトン施設はフル稼働が可能な状態になっている。スリータイ・プレス機がストックトンに移動し、最高の状態で稼働している。加えて2012年第1四半期に稼働可能となる450Kg 大きい俵スリーブ・プレス機も備え付けられることになる。

ACXの新オフィスのあるストックトン港ではストックトンからサクラメントまたはオークランド港までサクラメント・デルタ地帯で小型輸送船を使うことを予想している。この「海洋高速道路」は2012年第1四半期に使えるようになる予定で、ストックトン支店のコンテナ重量を増やし、お客さまにとって、より付加価値のあるサービスの提供を希望している。



# 西南太平洋 - PSW

## ウィルミントン部の更新

太平洋岸南西部では収穫を終え、冬に備え始めている。同様にユタ州及びアイダホ州でも、零下の天気が収穫期の終わりを告げている。

10月11月の天候でインペリアル・バレーの残りのアルファルファの収穫の質も収穫量も上がったことは事実だ。残りのバーミュダとスーダンの収穫物は予想より高値で取引されている。

全体的にはアルファルファのストックのほとんどは酪農家、ブローカーまたは輸出業者が握っている。まだ売れていない大きい束もあることはあるが、農家は、供給量の低さと小売業者を考慮すると高値を予想して、1月ぐらいまで待つ模様。



テキサスの早魃により西部の州の供給が引っ張られたが、現在の収穫時期から次の収穫時期の間をつなぐのに十分な商品があると推測されている。ヘイバイヤーの現金の流れは制限されており、この冬、支払いが出来ないとか遅れるのではという憂慮を抱えている。

米国西部では第3クラスの牛乳値はCWT17~18ドルで維持されており、利益はほとんど出ていない状況になっている。これは飼料の高値や前年にくらべて高い経費が原因とされている。

中国など輸出需要があがった国もあるが、立ち遅れたため、在庫が確保できない状況になっている。しかし、その他の輸出市場では十分な供給量と高い値段のため、購入量を減らしている。

国内輸送は安定しているが、ディーゼル石油の値段が高いまま保たれている。これは、石油の値段が第2、第3四半期は下がったにも関わらず起きた現象である。第4四半期の石油価格はさらに高値になると見られている。

## 天気状況

下記は西部11州の主な栽培地区の天気予報です。詳細については、[acxpacific.com](http://acxpacific.com)をご覧ください。

Date	PNW – Ellensburg Area				PMW – San Joaquin Valley				PSW – Imperial Valley			
	Cond	High	Low	Rain	Cond	High	Low	Rain	Cond	High	Low	Rain
11 Oct		11	-2	20%		18	3	0%		22	6	0%
12 Oct		11	1	20%		18	5	0%		22	6	0%
13 Oct		11	-1	20%		22	7	0%		23	8	0%
14 Oct		13	-1	0%		24	9	0%		24	9	0%
15 Oct		14	2	0%		19	10	40%		26	11	10%
16 Oct		11	1	20%		16	9	50%		21	12	30%
17 Oct		8	-4	30%		14	7	50%		20	11	10%
18 Oct		8	-2	10%		15	6	20%		24	9	0%
19 Oct		7	-3	10%		18	6	40%		26	9	0%
20 Oct		6	1	10%		16	8	0%		26	12	0%

## 海洋輸送ニュース

# ACX

### CORPORATE HQ

Tel: (661) 328-1992

Fax: (661) 328-9165

email: corporatehq@acxpacific.com

### ELLENSBURG WA

Tel: (509) 962-7800

Fax: (509) 962-7807

email: washingtonproducts@acxpacific.com

### STOCKTON CA

Tel: (209) 465-3718

Fax: (209) 942-3852

email: californiaproducts@acxpacific.com

### WILMINGTON CA

Tel: (310) 241-6229

Fax: (310) 241-6234

email: wilmingtonproducts@acxpacific.com

### ACX INTERMODAL

Tel: (310) 241-6229

Fax: (310) 241-6234

We're on the Web!

See us at:

[www.acxpacific.com](http://www.acxpacific.com)

ロサンゼルス、ロングビーチ港からの海洋輸送は輸出業者にとって有利なものとなっている。これは輸入量の減少にもかかわらず、余分な機械と収穫量があったために起きた。蒸気貨物船会社にとっては、夜や週末のターミナル・ゲートの閉鎖が、引き続き問題になると見られる。



輸出量が輸入量より多いため、オークランド港からの海洋貨物は問題を抱えている。ほとんどの蒸気貨物船ラインは、オークランド港からの輸出コンテナを動かして、高い料金を取ろうとしている貨物船会社がいる。オークランド港では、夜や週末は港が閉鎖されている状態になっている。

シアトル及びタコマからの海洋輸送でも、貨物船がこの先3~4週間先まで予約でいっぱいなため、問題が起きている。太平洋岸南西部から太平洋岸北西部にかけて、輸送コストがかなり上がり、1コンテナあたり平均価格である200~300ドルをはるかに上回っている。

ほとんどの貨物会社では何らかの一般料金値上げを2011年11月1日に行った。GRIは50~100ドルあたりで、北部または南部の港でGRIを下げている貨物船もある。WTSAの貨物会社少なくとも2社でGRIをとらず2011年末まで値段を変えないとしている。

余裕のない機械施設と輸送可能量の問題、また極東部から米国西部への輸入料金が下がったため、海洋貨物会社はGRIは必要だと主張している。しかし貨物船会社の中には需要を作り出すために、船をドックに入れている会社もある。

# ACX

*for three generations ~ for ages to come*

## [www.acxpacific.com](http://www.acxpacific.com)